

2023年度

二チイキッズみきまち保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～3月30日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月17日（土）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	保育理念を常に意識し、全職員で計画をたて実践することができた。子どもの主体性を大切にし、子どもの気持ちに寄り添う保育を常に心がけた。
子どもの発達援助	子どもの発達段階や情緒面についてミーティング等を実施し、全職員が共通認識をもって子どもが安心できる環境づくりに努めた。今後は更に子どもそれぞれの個性を伸ばしていけるように、一人ひとりの発達過程に合わせた遊びを充実させ取り入れていきたい。
保護者に対する支援	送迎時には子どもの様子を詳しく伝えるなかで保護者に安心してもらい、また成長を一緒に感じ合えるように対応した。保護者に寄り添いながら丁寧に対応することで信頼関係の構築に努めた。
保育を支える組織的基盤	ミーティングや会議を充実させ職員間の信頼関係を深めることで日々の保育に繋げることができた。積極的に外部研修等に参加し、新しい内容を取り入れた保育ができるようにスキルアップを図った。今後さらに保育の質の向上を目指したい。

総評
全職員が一人ひとりの子どもの発達をより深く考え保育計画を立案し取り組むことで、子ども自身のペースでの成長を感じられた一年となった。日々の活動には、子どもたちの興味関心を大切に、新しい内容の取り組みを楽しむことができた。次年度も子どもたちが安心して過ごせるように、職員間のコミュニケーションを大切に信頼関係を深め、より良い保育が行えるように一人ひとりが意識して取り組んでいきたい。